

mRNA医薬の製造、品質管理のポイントとは？
mRNAデリバリー技術や基盤技術開発の最新の動向についても解説！

1名分料金で
2人目無料

mRNA医薬品の設計・製造・品質管理 およびワクチン・疾患治療への応用【LIVE・アーカイブ】

◆日時：【LIVE配信】2025年07月11日（金）13:00～17:00

【アーカイブ配信】7/14～7/18

◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆受講料：1名につき49,500円（税込、資料付）

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき**46,200円（税込）**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料（2名で49,500円（税込）**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

☆講師

東京科学大学 総合研究院 難治疾患研究所 教授 内田 智士 氏

☆趣旨

新型コロナウイルスワクチンにおいてメッセンジャーRNA（mRNA）医薬が実用化された。今回の迅速な実用化の背景には、mRNAの設計、製造からデリバリーに渡る技術開発の蓄積があった。本セミナーでは、そのような基盤技術に関して、基礎から最新の動向まで詳説する。また、mRNAワクチン実用化を受け、mRNA医薬の開発が加速している。既に、感染症ワクチンだけではなく、がんワクチン、がん免疫治療、ゲノム編集、遺伝性希少疾患治療、再生医療、抗体医薬といった分野で、活発な研究が行われており、多くの臨床試験が行われている。このような新型コロナウイルスワクチンの先の展望についても詳説する。

☆プログラム

1はじめに

- 1.1遺伝子治療のモダリティ
- 1.2mRNA医薬の生物学
- 1.3mRNA医薬の発展

2mRNA医薬の設計、製造、品質管理

- 2.1mRNAの設計、製造
- 2.2mRNA製造における副生成物
- 2.3環状mRNA
- 2.4自己増幅RNA
- 2.5mRNA工学

3mRNAデリバリー技術

- 3.1脂質性ナノ粒子

3.2高分子ナノ粒子

3.3その他の技術

4mRNAワクチン

- 4.1mRNAワクチンのデリバリー技術
- 4.2mRNAワクチンのアジュバント
- 4.3感染症予防ワクチン
- 4.4がん治療ワクチン

5mRNA医薬品

- 5.1がん免疫治療
- 5.2ゲノム編集治療
- 5.3抗体医薬
- 5.4希少疾患治療
- 5.5再生医療

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら (https://zoom.us/download#client_4meeting) からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。

2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら (<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>) をご覧ください。

3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『mRNA』セミナー申込書（☐LIVE/☐アーカイブ）

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、弊社へFAXでお申込み下さい。

弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>